

9月1日

本来だったら本日が2学期のスタートであったところですが、臨時休校措置による授業確保のため、今年度は1週間早く8月24日より2学期がスタートしました。例年だったら、真っ黒に日焼けした姿で登校する子ども達であったのですが、今年は普段と変わらない様子でした。感染予防のため、自粛をしてくださっていた御家庭が多かったのでしょうか。御協力に深く感謝申し上げます。始業式の日、私は以下のことを校内TV放送で話しました。

おはようございます。皆さんお元気ですね。校長先生もうれしいです。さて、終業式の時に校長先生と落合先生から2つお話をしました。覚えていますか。

① 命を大切にしてほしい

② 短い夏休み、自分で考えて充実したものにしてほしい

どうだったでしょうか。

① は、こうして皆さんが登校してきてくれているので、守れたと思います。でも災害はいつやってくるかわかりません。また、交通事故に注意することも含めて今後もぜひ頑張ってもらいたいと思っています。

② は、この後、担任の先生に「こんなことをしたよ」と伝えてみてください。校長先生は、皆さんがどんなことを考えて過ごしてきたのか、ぜひ知りたいです。

さて、今日から2学期が始まりますね。まずこの音楽を聞いてみてください。

※「鬼滅の刃」の音楽をかける（10秒程度）

何の曲かわかりますか。実は「鬼滅の刃」というアニメのテーマソングです。実は、この夏休みに校長先生はこのアニメを見ていました。きっかけは、なかよし学級の子がこのアニメが大好きだと話してくれたので、見てみようと思ったのですが、途中からはやめられずに最後まで見てしまいました。ちょっとだけお話を教えると、主人公の「かまど たんじろう」が悪い鬼によって「鬼」にされてしまった妹の「ねずこ」を人間に戻す方法を見つけて助けるために様々な敵と戦っていくお話です。もちろん、たんじろうは普通の人間ですから、鬼を倒すなんて大変難しいことです。見ていて、すごいなあと思ったことは、二つあります。一つは、たんじろうが、どんな苦しいことになっても「妹を助ける」という目的をかなえるためあきらめないことです。そして、二つ目は、どうしたらピンチを乗り越えられるか、一生懸命考えていることです。絶対勝てないような強い相手に対しても、決してあきらめず、自分に今できることを自分で考えて乗り越えていこうとする姿に、校長先生は感動しました。

さて、今だと、「新型コロナウイルス」は本当に強い相手だと思います。このウイルスのために、たくさんの方が亡くなっている状況ですが、校長先生は、みなさんにも「かまどたんじろう」になってもらいたいと思っています。楽しい小学校生活を送りたいと願うのならば、「どうせコロナだから」とあきらめず、「自分たちでできること」を「自分たちで考え」て行動していくことが大切だと思います。もちろん、考えたことすべてができるとは限りません。今はやってはいけないこともあります。しかし、いろいろなことを考えチャレンジしていくことで、可能性が見つかっていくと思います。これまで学んできたすべてのことを生かし、皆さんの力で2学期を充実させてほしいと、校長先生は願っています。

お話の後、2学期から新たに配置していただいた学習サポーターの杉本 邦子先生の紹介と3名の転入生の自己紹介をしました。

2学期は充実を図っていく学期です。「この状況だから仕方がない」と考える前に、「この状況だからどうしていくか」を教員・児童で考えていくことが大切だと思っています。

2学期も御支援・御協力の程、よろしくお願い致します。